

# 認知症初期集中支援チームがサポートします

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の方やその家族を訪問し、病院受診や必要なサービスにつなげます。町では、済衆館病院に委託しています。

## ◆対象となる方

40歳以上で、自宅で生活しており、認知症またはその疑いのある方で、次のいずれかに該当する方

- 認知症の診断を受けていない
- 病院受診を拒んでいる、または治療を中断している
- 適切な介護サービスに結びついていない、または中断している
- 医療・介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状(不安、うつ状態、幻覚、妄想、徘徊、興奮、暴力、不潔行動等)が強く、対応に困っている

## ◆支援の流れ

- 1 **相談受付** まずは地域包括支援センターあおぞらにご相談ください。費用はかかりません。
- 2 **依頼** 地域包括支援センターあおぞらから認知症初期集中支援チームへ依頼します。
- 3 **初回訪問** チーム員が自宅に伺い、認知機能・生活状況等を把握します。(問診、簡易認知機能検査等を実施)
- 4 **支援の実施**
  - ・医療機関への受診案内や介護サービスの提案
  - ・認知症の症状に応じた対応方法等のアドバイス
- 5 **引継ぎ** 医療・介護サービスに結びつく場合は介護支援専門員等に引き継ぎます。

## ◆その他の支援

認知症の方への支援はその他にも様々な支援があります。

- ✿ オレンジカフェ
- ✿ おかえりネット(認知症徘徊高齢者等SOSネットワーク事業)
- ✿ わんわんパトロール隊
- ✿ 認知症高齢者等個人賠償責任保険
- ✿ 位置情報検索システム(GPS)の利用補助

認知症は早期に発見し、適切な治療を行うことで、症状を抑えたり、進行を遅らせることができます。

認知症を疑うような行動や体調の変化に気づいたら、かかりつけ医や、地域包括支援センターなどへ早めに相談しましょう。